

# 国際交流基金助成事業報告書

大阪薬科大学 2年次 岸田 涼子

## オーストラリア薬学語学研修

■期間：2019年3月4日(月)～3月18日(月)

■訪問都市：オーストラリア連邦クイーンズランド州キングスクリフ

■研修先：North Coast TAFE Kingscliff Campus 州立高等職業専門学校

### ■目的

出国前に行われた海外研修事前学習プログラム～主体性・関係性・多様性を考えるワークショップ～で研修参加の目的を明確にした。

- ・コミュニケーションを積極的にできるようにするため。
- ・英語を使って話すときに、自分の考えをしっかりと言語化できるようにするため。

### ■研修内容

Table1 参照

#### English class

ホームステイ先や学校で聞いた単語を全員で出し合い、覚えた。また、オーストラリアとアボリジニの起源や歴史について学んだ。私はアボリジニについてほとんど知らなかったなので、とても学ぶことが多かった。ライフセイバーの方に来ていただいて行った授業では、ビーチで安全に泳ぐか知ることができた。わたしは日本ではこのような事は学校で教わったが、すごく浅い知識しかなかったのでとても勉強になった。さらに医療単語も学んだ。

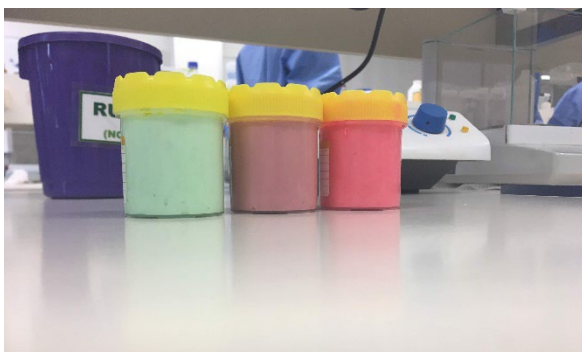
#### Pharmacy class

オーストラリアと日本の薬局の違いと、オーストラリアの医薬品の分類について主に学んだ。オーストラリアには医薬品の分類が10あるがその中でも特に、Pharmacy Medicine(S2)、Pharmacist Only Medicine(S3)、Prescription Only Medicine(S4)、Control Drug(S8)の4つを詳しく学んだ。医薬品の広告も分類によって厳しく規制されている。実

際の医薬品を使って、自分たちで薬を分類した。医療用語がたくさんあってわからないことが多かったが、グループの友達が助けてくれたり、先生が私の質問に丁寧に答えてくださったりして、理解することができました。

### Griffith University School of Pharmacy and Pharmacology Excursion

グリフィス大学でラボを見学し、錠剤のパッキング、軟膏づくりを体験した。オーストラリアでは薬局に服用している薬を持っていくと曜日や時間帯ごとに薬をパッキングしてもらすることができる。



### Currumbin Wildlife Sanctuary

野生動物のための保護施設があり、オーストラリア大陸に生息する動物をみたり、触れあったりすることができた。コアラを抱っこして写真撮影ができたし、見たことがない動物を見ることができてすごく楽しかった。



### Aboriginal Cultural Awareness Excursion

オーストラリアの先住民アボリジニに伝統的に利用されてきた同国原産の動植物 (Bushtucker) を実際見たり食べたりした。Bushtucker は食料以外にも薬として使われてきた。例えば、cottonwood tree の花は食料として食べられていたが

樹液を傷口に乗せて炎症を鎮める薬としても使われていた。

### **Exchange with Remedial Message students**

TAFE には治療を目的としたマッサージを学ぶコースがあり、生徒に診察してもらいオーダーメイドのマッサージを受けた。

### **English Class – Cultural Exchange with St Ambrose Primary School**

St Ambrose Primary School に通う子供たちに日本の文化を教えながら交流した。折り紙、あやとり、すしの作り方、習字、福笑いなどを一緒に体験した。私はあやとりで一緒に遊んだ。手の動きを言葉で説明するのが難しかったが、子供たちが言っていることを私がまねしたりして逆に助けってもらう場面もあり、楽しみながら学ぶことができた。



## Pharmacy excursion

2件の薬局を視察した。薬局の商品に陳列や調剤室を見学した。右の写真は、薬がカテゴリーごとに分かれていて、自分の体調や探している薬のタイプのボタンを押すと、適切な薬がある棚が光るという便利な仕組みになっている。



## ■ホームステイについて

私のホストファミリーはキングスクリフに住んでいる夫婦でした。ホームステイが初めての私はすごく緊張していましたが、二人はとてまあたたく迎えてくださって、二週間楽しく過ごすことができました。休みの日はよく海に行きました。オーストラリアの海はとて美しく、かつゴミもなくきれいで、二人はそんな海をとて誇りに思っていると言っていました。わたしはこの二週間で生まれて初めて食べる食材がたくさんありそのことについて話したり、逆に日本の料理について教えたり、料理を通じてたくさん会話することができました。



この二週間で生まれて初めて食べる食材がたくさんありそのことについて話したり、逆に日本の料理について教えたり、料理を通じてたくさん会話することができました。

## ■感想

わたしは海外に行ったことがなく今回の語学研修が初めてでした。研修に参加した目的は、上で述べたことに加えて、今まで学んできた英語がどのくらい通用するのか自分を試してみたかったというのがありました。実際現地では、うまく言いたいことが伝わらなかったり、思っていることをうまく言語化することができなかつたりしたことがたくさんあ

り、もっと英語がうまくなりたいという思いがいつそう強くなりました。

わたしは2週間日記のようななんでもノートみたいなものをつくりました。その日学校や家で聞こえてきたフレーズや単語をメモしたり、明日の目標を書き出したりすることで、一日を振り返ることができたし、学びたいというモチベーションを向上させることができました。そのノートのおかげで家族との会話も日に日に増えていったと思います。

日本には、言わなくても相手がわかってくれるというような考えがありますが、現地でそれは全然通用しなくて、思っていることを相手に伝えなければいけない場面がたくさんあり、この二週間で自分の考え方がとても変わりました。

帰国してからも自分の考え方の変化に気づくことがあり、そのときこの研修に参加して本当に良かったと思いました。



**Table1**

DAY1 Tuesday March 5	Welcome Function	
DAY2 Wednesday March 6	AM Orientation	PM English
DAY3 Thursday March 7	AM English Class	PM Pharmacy Class
DAY4 Friday March 8	AM English Class	PM Griffith University School of Pharmacy and Pharmacology Excursion
DAY5 Saturday March 9	FREE DAY	
DAY6 Sunday March 10	Currumbin Wildlife Park Excursion	
DAY7 Monday March 11	AM English Class	PM Aboriginal Cultural Awareness Excursion to Fingal with Franc Krasna
DAY8 Tuesday March 12	AM English class	PM Pharmacy class
DAY9 Wednesday March 13	AM English class	PM Remedial Massage Exchange
DAY10 Thursday March 14	AM English class	PM Pharmacy excursion
DAY11 Friday March 15	AM English class(visit Ambrose Primary School)	PM Graduation Function and Farewell students and teachers
DAY12 Saturday March16	FREE DAY	
DAY13 Sunday March 17	FREE DAY	